省エネ お助け隊

株式会社あきぎんリサーチ&コンサルティング

支援対象地域：秋田県

特徴と得意領域（対応可能な再エネ支援：なし）

秋田県の金融機関が母体となり、東北電力の子会社とタッグを組み、省エネ診断から省エネ提案を実施。また、金融機関や経営コンサルに所属する専門家と連携しており、省エネルギー実現のための技術的な支援だけでなく、資金調達等の経営相談・経営アドバイスも可能。支援先の状況に合わせた省エネ取組を提案・実施している。さらに、母体である地銀の強みとして、秋田県内の自治体と強固な連携をしており、秋田県、秋田市との省エネセミナー共催や秋田市補助金の診断事業等、幅広い業種、事業者に対する省エネ支援と情報提供を実施。

➢ 過年度事業参加実績　**平成29年度～令和4年度にかけ6箇年参加　延べ支援者数239者**

過年度事業における支援事例

設備運用時の無駄の削減や効率改善により、投資額ゼロの省エネを提案

金属加工会社から、工場のエネルギーコスト削減について相談があり、なるべく費用をかけずに実施できる対策を中心に提案。

省エネ診断により、コンプレッサから送られる圧縮空気の配管に漏れ箇所があることや、加工機械に付属しているオイルクーラーの熱交換器部フィルター・フィンに汚れがあることなどが分かったため、配管系統の漏れの改修と、オイルクーラーフィルター・フィンの清掃を提案（いずれも社内で実施できると判断、投資額はゼロ）この提案によって削減されるエネルギーコストを算出した。

エネルギーコスト　39万円/年 削減

空気漏れ箇所

オイルクーラー

病院内設備の適切な運用管理など、費用をかけずに実施できる省エネ取組を提案

病院から建物全体を対象としたエネルギーコスト削減について相談があった。建物の断熱性が高く、照明も大半がLED化されている等、エネルギー使用原単位は既に全国平均よりかなり低い値となっていたが、診断の結果、費用をかけずに実施できる更なる省エネ施策が見つかった。

① ボイラの燃焼空気比調整
② 空調用冷温水発生機の冷温水温度調整・運転台数管理
③ 全熱交換器付換気装置の運用管理
④ トイレの凍結防止ヒータや温水洗浄便座の適切な使用等

エネルギーコスト　250万円/年 削減

ボイラ

トイレ凍結防止ヒータ

事業者概要

- 電話番号：018-863-1221
- 受付時間：9:00～17:00（平日のみ）
- E-MAIL：info@akigin-r-c.co.jp
- 担当者名：佐々木、矢田部

秋田県内を主な営業基盤とする（株）秋田銀行の子会社として、2015年6月に設立。地域活性化に関する各種調査・研究事業の受託業務や、一般事業者に対する経営コンサルティング業務を手掛けている。

➢ 事業活用可能ネットワーク

《自治体》

✓ 秋田県 生活環境部 温暖化対策課
✓ 秋田市 環境部 環境総務課

《金融機関/リース会社》

✓ （株）秋田銀行
✓ （株）秋田グランドリース

➢ 省エネ関連事業

✓ 秋田県・秋田市と省エネセミナーを共催
参加者数：2018年度80名（年1回）
2019年度213名（年2回）
2020年度92名（年2回）
2021年度86名（年1回）
2022年度64名（年1回）

✓ 秋田市省エネ補助金の診断事業
2017～2022年度の秋田市省エネ補助金（秋田市）中小企業者等省エネルギー設備導入等促進事業）の指定診断機関として活動。

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、 省エネお助け隊ポータル **または** https://www.shoene-portal.jp/